

辻かおる 出前通信



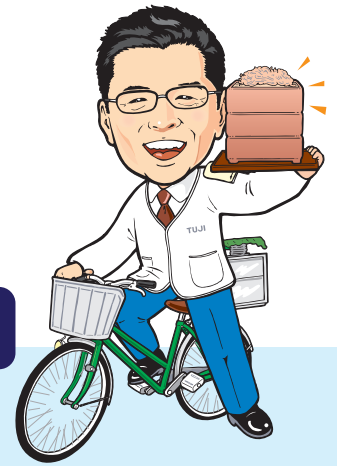
「辻かおる」にお気軽にご相談下さい。また、お気付きの点など、ご一報頂ければ幸いです。

一人の声から政策実現!

全力で
頑張ります!



辻かおるの「実現しましたマーク」
どんどん増やしていきます!



【住所】〒171-0043 東京都豊島区要町2-5-13
【電話&FAX】03-3974-7736
【メールアドレス】k_tsuji@a.toshima.ne.jp
【公式ホームページ】<http://kaoru-tsuji.com/>
【ブログ】辻かおるの出前通信 [検索](#)
【フェイスブック・辻かおる】[随時投稿しています!](#)

【発行者】公明党豊島区議団 豊島区東池袋1-18-1 電話 3981-1428 ◆平成27年1月

平成26年豊島区議会第4回定例会 一般質問

テーマ「2020オリンピック・パラリンピック東京開催へ向けて！」

1 国際アート・カルチャー都市構想

Q1 「国際アート・カルチャー都市構想」とは。

A1 これまで推進してきた安全安心な文化創造都市の方向性をさらに世界に目を向けながら歩を進めて、国際的にアピールできる都市を目指すことにより、賑わいを創出し、それによって地域の活性化を図ろうとするもの。

Q2 構想では、まち全体が舞台の誰もが主役の劇場都市としていくために、社会実験としてグリーン大通りでオープンカフェが実施されたが、その取り組みは。

A2 沿道事業者の協力を得て、店舗等で購入した商品を歩道に設置したテーブルに持ち込む「テイクアウト方式」で実施。街の賑わいと憩いの場を創出するとともに、都市空間の向上にも資するよう取り組んでいく。

Q3 構想の中の無料公衆WiFiの整備を先ずは池袋駅周辺から着手し、将来的には各駅周辺にも整備を進めていくべき。

A3 東京都や総務省などの来年度のWi-Fiスポット整備事業の動向を注視し、無料公衆Wi-Fiの整備が進む計画を、街の人々とともに考えていく。そしてこの取り組みが大塚や巣鴨など多くの地域で展開できるよう、民間事業者や商店街と行政とが手を携えた整備手法を検討していく。



グリーン大通りオープンカフェ



池袋西口駅前環境浄化パトロール

2 繁華街の安全対策

Q1 執拗な客引きや路上スカウトを一掃していくために今後は、区として警備会社等による恒常的なパトロールを実施すべき。

A1 繁華街における安全対策を強化するため、客引き等の不法行為を防止するパトロールを恒常的に実施する、屈強な警備隊の新設を図る。また、新たに罰則等を設けるなど、豊島区生活安全条例を改正し、豊島区ならではの先進的な施策によって、池袋駅を中心とした繁華街から、客引きやスカウトの一掃を図っていく。

3 自転車の安全利用

- Q1** 自転車と歩行者が通行できる自歩道においては、接触事故を防止するためにもお互いが安全に利用するための対策を強化すべき。
- A1** 西池袋通りのように通行帯を色分けしている場合に限らず、自転車利用者は歩行者に配慮した走行が必要。区広報やホームページでの周知、自転車安全利用のチラシの配布などを継続的に実施している。また、道路管理者と連携して注意喚起用看板の設置など行っていく。
- Q2** 防災訓練と同様に、町会、自治会主催の交通安全教室開催を推進すべき。
- A2** 町会単位での交通安全教室の実施は、世代を超えて交流ができ、世代間の違いによる行動パターンを理解することで交通事故防止につながる。今後は、警察署と連携して町会、自治会主催の交通安全教室にも取り組んでいく。
- Q3** 子育て用3人乗り自転車などの大型化、重量化により、特に路上のラック式駐輪場は利用しにくい状況となっている。既存施設にも自転車の間隔を広めにした駐輪スペースいわゆる「思いやりゾーン」の設置を推進すべき。
- A3** 駐輪需要と供給のバランス、設備の状況を踏まえながら既存の路上ラック式駐輪場への思いやりゾーン導入を進めていく。
- Q4** 駐輪施設の利用率向上のためにも、オートスロープの設置など既存施設の改良に着手すべき。
- A4** オートスロープなどの設置が可能かどうか建物の構造を考慮するとともに、費用対効果を十分踏まえながら、利用率向上や利用者の利便性に配慮した施設改修を検討していく。



西池袋通り自歩道



交通安全教室



思いやりゾーン

4 私立幼稚園児保護者負担軽減策

- Q1** 消滅可能性都市から持続発展都市を目指す本区としては、子育てしやすい区として私立幼稚園児保護者負担軽減助成金の拡充を図るべき。
- A1** 新制度における公定価格や利用者負担額の水準も考慮しつつ、実施に向けて、平成27年度予算編成のなかで、検討していく。

5 公園等でのボール遊び

- Q1** 子どもたちの体力及び運動能力の向上のためにも、曜日と時間を区切るなどの工夫をして公園等でボール遊びが出来る取り組みを検討すべき。
- A1** 現在、池袋本町で実施している「プレーパーク」を発展させた、「出張プレーパーク」を実施することを検討しており、プレーリーダーの見守りのもとでボール遊びが出来るようにしていく。

